

# ラブソングに さよならを



k a o r u

あれも、これも。

---



あれも恋

これも愛

あれも、これも

恋だった

愛だった

いろんな恋愛の形だった



待つほうが辛かったの？

待たせているほうが辛かったの？

そんなの聞かれたって分からない

だって

きっと、きっとさ

どちらも辛くて

切なかったから



私はLikeで

あの子はLove



彼は私に“信頼”を寄せた

彼はあの子に“愛情”を向けた

あの子は彼に“恋情”を寄せた

私はあなたに.....

つまるところ

私は最初から入る隙などなかったのである



本当はずっと好きでした

なんて今更

言えるはずないでしょ

あの子の隣で幸せそうに微笑むあなたに



理想の人は優しい人  
理想の人は面白い人  
理想の人は背が高い人  
理想の人は男らしい人

理想の人は....

あの時  
理想の人は  
あなたそのものでした

ようは  
理想うんぬんというより



あなたが好きだったんです



本気だったから

---



そう簡単に嫌いになんてなれない

だから

そう簡単に忘れるなんてことも

出来ない



あの頃はね

他の子と仲良く喋るあなたを

遠くから見つめることが精一杯だったの

だからね

今さらになって後悔しちゃってるの

ああ

こんなにも苦しくて切ない気持ちになるのなら

勇気を出して声をかけてればよかったなって

久しぶりに見たあなたの姿

薬指にある光るリングを見てそう思ったの



『君となら、どんな困難も乗り越えていける気がする。』

でも

気がしただけ

笑っちゃうよ

あっけないものだよね

結局は

一緒には乗り越えていけない“壁”に負けたんだね

あの愛は



『君が幸せならそれでいい。』

『あなたが幸せならそれでいい。』

あ～あ

意地なんて張らなければ良かったな。

本当は

寂しかったんだよ、馬鹿野郎

好きだったんだよ、馬鹿野郎

本当は

あんなことぐらいで別れたくなかったよ



馬鹿野郎



あなたって酷い人

あなたから『好き』って言って始めた恋なのに

あなたが『ごめん』って言って

終わらせる恋なのね